

ダイワ・ブラジル・ レアル債オープン (毎月分配型／年2回決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書（全体版）

毎月分配型
年2回決算型

第90期（決算日 2016年 5月25日）
第91期（決算日 2016年 6月27日）
第92期（決算日 2016年 7月25日）
第93期（決算日 2016年 8月25日）
第94期（決算日 2016年 9月26日）
第95期（決算日 2016年10月25日）
第16期（決算日 2016年10月25日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル・レアル債オープン（毎月分配型／年2回決算型）」は、さる10月25日に決算を行ないました。

ここに、当作成期間中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4788>

<4789>

★ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
66期末(2014年5月26日)	円 8,318	円 90	% 0.9	21,629	% 0.9	% 98.4	百万円 108,833
67期末(2014年6月25日)	8,336	90	1.3	21,974	1.6	98.6	107,460
68期末(2014年7月25日)	8,382	90	1.6	22,312	1.5	99.1	106,977
69期末(2014年8月25日)	8,352	90	0.7	22,405	0.4	99.3	105,983
70期末(2014年9月25日)	8,339	90	0.9	22,518	0.5	99.3	104,493
71期末(2014年10月27日)	7,854	90	△ 4.7	21,494	△ 4.5	98.7	97,911
72期末(2014年11月25日)	8,334	90	7.3	23,034	7.2	98.8	103,281
73期末(2014年12月25日)	7,895	90	△ 4.2	22,076	△ 4.2	98.3	96,969
74期末(2015年1月26日)	8,128	90	4.1	23,208	5.1	98.4	99,168
75期末(2015年2月25日)	7,392	90	△ 7.9	21,139	△ 8.9	99.1	89,818
76期末(2015年3月25日)	6,652	90	△ 8.8	19,192	△ 9.2	98.8	79,791
77期末(2015年4月27日)	7,066	60	7.1	20,609	7.4	98.1	84,413
78期末(2015年5月25日)	6,948	60	△ 0.8	20,498	△ 0.5	98.7	81,589
79期末(2015年6月25日)	7,049	60	2.3	20,818	1.6	98.6	81,418
80期末(2015年7月27日)	6,456	60	△ 7.6	19,253	△ 7.5	98.6	73,287
81期末(2015年8月25日)	5,822	60	△ 8.9	17,298	△ 10.2	97.1	65,358
82期末(2015年9月25日)	5,174	60	△ 10.1	15,181	△ 12.2	98.6	57,175
83期末(2015年10月26日)	5,344	60	4.4	15,773	3.9	98.8	58,301
84期末(2015年11月25日)	5,711	60	8.0	17,164	8.8	98.8	61,811
85期末(2015年12月25日)	5,216	40	△ 8.0	15,592	△ 9.2	98.1	55,334
86期末(2016年1月25日)	5,006	40	△ 3.3	15,071	△ 3.3	98.2	51,688
87期末(2016年2月25日)	4,963	40	△ 0.1	15,374	2.0	98.8	50,271
88期末(2016年3月25日)	5,496	40	11.5	17,432	13.4	98.5	54,803
89期末(2016年4月25日)	5,617	40	2.9	18,412	5.6	98.4	55,246
90期末(2016年5月25日)	5,581	40	0.1	18,427	0.1	98.2	54,412
91期末(2016年6月27日)	5,526	40	△ 0.3	18,436	0.0	97.7	52,871
92期末(2016年7月25日)	5,985	40	9.0	20,256	9.9	98.4	56,025
93期末(2016年8月25日)	5,735	40	△ 3.5	19,550	△ 3.5	98.2	52,638
94期末(2016年9月26日)	5,758	40	1.1	19,858	1.6	97.8	51,924
95期末(2016年10月25日)	6,300	40	10.1	21,884	10.2	97.4	56,015

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GB I-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

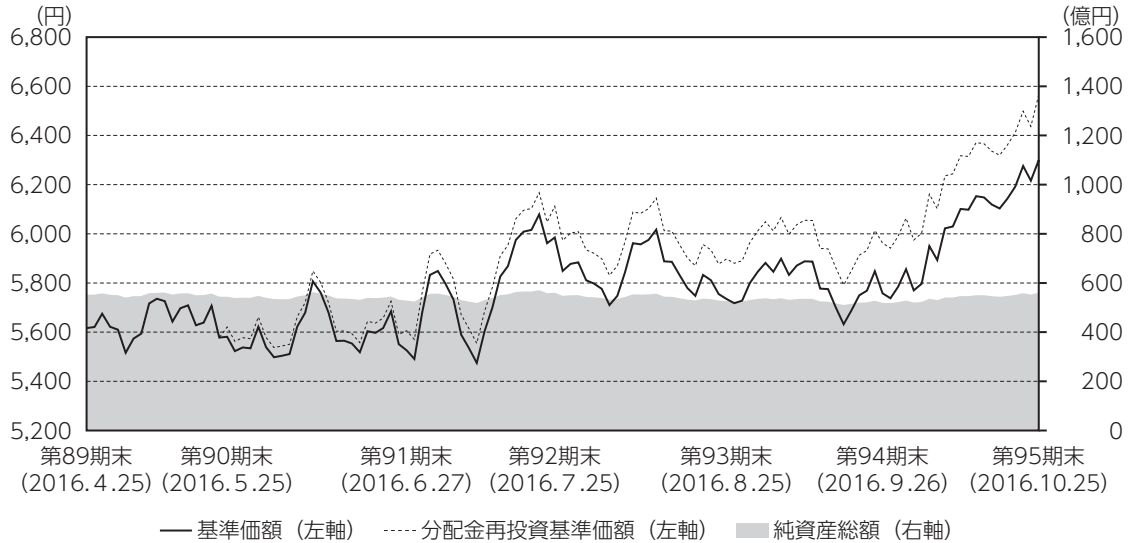
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第90期首：5,617円

第95期末：6,300円（既払分配金240円）

騰落率：16.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格および為替相場の上昇が基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入も安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第90期	(期首) 2016年 4月25日	円 5,617	% -	18,412	% -	% 98.4
	4月末	5,622	0.1	18,501	0.5	98.0
	(期末) 2016年 5月25日	5,621	0.1	18,427	0.1	98.2
第91期	(期首) 2016年 5月25日	5,581	-	18,427	-	98.2
	5月末	5,622	0.7	18,559	0.7	98.2
	(期末) 2016年 6月27日	5,566	△ 0.3	18,436	0.0	97.7
第92期	(期首) 2016年 6月27日	5,526	-	18,436	-	97.7
	6月末	5,833	5.6	19,549	6.0	96.2
	(期末) 2016年 7月25日	6,025	9.0	20,256	9.9	98.4
第93期	(期首) 2016年 7月25日	5,985	-	20,256	-	98.4
	7月末	5,811	△ 2.9	19,653	△ 3.0	97.1
	(期末) 2016年 8月25日	5,775	△ 3.5	19,550	△ 3.5	98.2
第94期	(期首) 2016年 8月25日	5,735	-	19,550	-	98.2
	8月末	5,846	1.9	19,929	1.9	98.5
	(期末) 2016年 9月26日	5,798	1.1	19,858	1.6	97.8
第95期	(期首) 2016年 9月26日	5,758	-	19,858	-	97.8
	9月末	5,770	0.2	19,901	0.2	97.3
	(期末) 2016年10月25日	6,340	10.1	21,884	10.2	97.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期間の前半は、ルセフ大統領が停職となりテメル副大統領が暫定的に大統領となったことで、改革への期待が高まりました。テメル政権では、財政再建目標を提示し、年金制度や社会政策の改革に取り組んで歳出を抑える意向を示したことが、金利低下の材料となりました。また、中央銀行がインフレ抑制に積極的な姿勢を示したことから、中長期の年限の債券は堅調に推移しました。当作成期間の後半は、政府の歳出の伸び率をインフレ率の伸び率以下に抑える歳出削減策が下院で可決されたことなどが好感されました。また、インフレ率が低下傾向にあったことや、中央銀行が利下げを実施したことなどが、金利低下の材料となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルの為替相場は上昇しました。

当作成期間の前半は、政権交代による改革への期待が高まったことやF R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げ観測が後退したことが、リアル高要因となりました。英国のE U（欧州連合）離脱懸念によりリアルが売られる局面もありましたが、過度な懸念が和らぐに連れ、買い戻されました。当作成期間の後半は、米国の利上げ見通しにより相場は上下に振れましたが、財政健全化への期待が要因となり、上昇しました。O P E C（石油輸出国機構）の非公式会合での減産合意の見通しにより原油価格が強含んだことも、リアルを支える要因となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

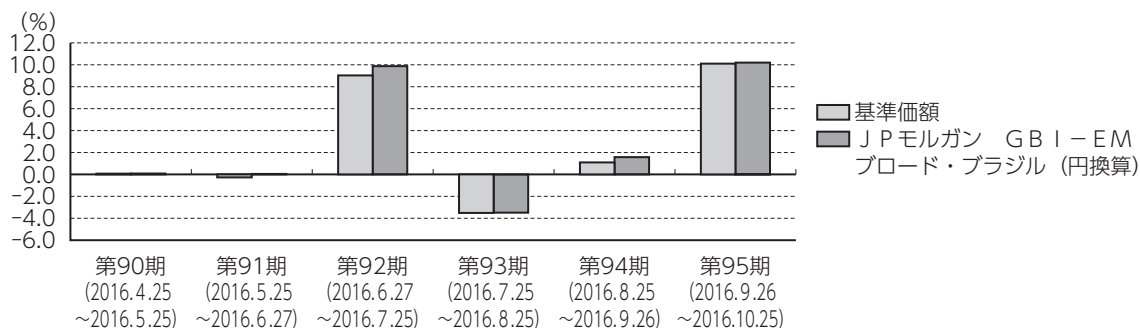
○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第90期から第95期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ40円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
	2016年4月26日 ～2016年5月25日	2016年5月26日 ～2016年6月27日	2016年6月28日 ～2016年7月25日	2016年7月26日 ～2016年8月25日	2016年8月26日 ～2016年9月26日	2016年9月27日 ～2016年10月25日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（％）	0.71	0.72	0.66	0.69	0.69	0.63
当期の収益（円）	39	40	40	40	40	40
当期の収益以外（円）	0	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	139	142	149	156	169	185

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	39.46円	42.68円	46.54円	46.90円	53.58円	55.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	67.65	67.92	68.09	68.32	68.65	69.69
(d) 分配準備積立金	72.72	71.98	74.52	80.89	87.55	100.34
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	179.84	182.59	189.17	196.11	209.79	225.48
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	139.84	142.59	149.17	156.11	169.79	185.48

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第90期～第95期		項 目 の 概 要
	(2016.4.26～2016.10.25)		
	金 額	比 率	
信託報酬	42円	0.718%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,782円です。
（投信会社）	(16)	(0.268)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(25)	(0.429)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	4	0.076	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.075)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	46	0.794	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年4月26日から2016年10月25日まで)

決算期	第90期～第95期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	189,883	349,093	4,833,469	9,018,750

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第90期～第95期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第89期末	第95期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	31,243,795	26,600,210	55,754,040

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年5月25日)、(2016年6月27日)、(2016年7月25日)、(2016年8月25日)、(2016年9月26日)、(2016年10月25日)現在

項目	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末
(A) 資産	54,958,933,883円	53,422,973,637円	56,625,131,049円	53,179,832,018円	52,454,312,470円	56,507,251,298円
コール・ローン等	117,970,590	707,021,690	696,489,728	691,439,183	670,893,828	700,820,565
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	54,752,613,293	52,616,142,592	55,757,260,665	52,378,854,800	51,681,885,578	55,754,040,694
未収入金	88,350,000	99,809,355	171,380,656	109,538,035	101,533,064	52,390,039
(B) 負債	546,472,528	551,216,131	599,451,624	541,153,408	529,493,766	491,846,638
未払収益分配金	389,977,274	382,733,549	374,460,222	367,162,656	360,716,721	355,674,813
未払解約金	90,639,902	97,380,050	163,671,163	106,476,456	101,024,975	73,021,693
未払信託報酬	65,678,590	70,736,074	60,790,429	66,800,755	66,853,946	62,076,599
その他未払費用	176,762	366,458	529,810	713,541	898,124	1,073,533
(C) 純資産総額(A-B)	54,412,461,355	52,871,757,506	56,025,679,425	52,638,678,610	51,924,818,704	56,015,404,660
元本	97,494,318,747	95,683,387,283	93,615,055,592	91,790,664,147	90,179,180,357	88,918,703,368
次期繰越損益金	△43,081,857,392	△42,811,629,777	△37,589,376,167	△39,151,985,537	△38,254,361,653	△32,903,298,708
(D) 受益権総口数	97,494,318,747□	95,683,387,283□	93,615,055,592□	91,790,664,147□	90,179,180,357□	88,918,703,368□
1万口当り基準価額(C/D)	5,581円	5,526円	5,985円	5,735円	5,758円	6,300円

*第89期末における元本額は98,360,066,641円、当作成期間（第90期～第95期）中における追加設定元本額は2,325,876,711円、同解約元本額は11,767,239,984円です。

*第95期末の計算口数当りの純資産額は6,300円です。

*第95期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は32,903,298,708円です。

■投資信託財産の構成

2016年10月25日現在

項目	第95期	期末
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	55,754,040	98.7
コール・ローン等、その他	753,210	1.3
投資信託財産総額	56,507,251	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=33.46円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、第95期末における外貨建純資産（58,277,549千円）の投資信託財産総額（66,909,981千円）に対する比率は、87.1%です。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第90期 自2016年4月26日 至2016年5月25日 第93期 自2016年7月26日 至2016年8月25日
 第91期 自2016年5月26日 至2016年6月27日 第94期 自2016年8月26日 至2016年9月26日
 第92期 自2016年6月28日 至2016年7月25日 第95期 自2016年9月27日 至2016年10月25日

項目	第 90 期	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期
(A) 配当等収益	△ 5,364円	△ 12,434円	△ 12,447円	△ 12,484円	△ 14,413円	△ 10,077円
受取利息	44	122	135	140	124	115
支払利息	△ 5,408	△ 12,556	△ 12,582	△ 12,624	△ 14,537	△ 10,192
(B) 有価証券売買損益	101,945,901	△ 76,002,746	4,730,719,781	△ 1,859,545,285	637,119,397	5,223,751,539
売買益	108,713,298	15,999,058	4,788,626,231	27,042,345	650,422,268	5,272,031,673
売買損	△ 6,767,397	△ 92,001,804	△ 57,906,450	△ 1,886,587,630	△ 13,302,871	△ 48,280,134
(C) 信託報酬等	△ 65,855,042	△ 70,926,095	△ 60,953,781	△ 66,984,535	△ 67,038,529	△ 62,252,008
(D) 当期損益(A+B+C)	36,085,495	△ 146,941,275	4,669,753,553	△ 1,926,542,304	570,066,455	5,161,489,454
(E) 前期繰越損益金	△31,625,674,839	△31,297,353,573	△31,079,773,258	△26,205,521,240	△27,921,351,693	△27,111,761,983
(F) 追加信託差損益金	△11,102,290,774	△10,984,601,380	△10,804,896,240	△10,652,759,337	△10,542,359,694	△10,597,351,366
(配当等相当額)	(659,630,651)	(649,940,840)	(637,512,342)	(627,126,009)	(619,104,867)	(619,680,995)
(売買損益相当額)	(△11,761,921,425)	(△11,634,542,220)	(△11,442,408,582)	(△11,279,885,346)	(△11,161,464,561)	(△11,217,032,361)
(G) 合計(D+E+F)	△42,691,880,118	△42,428,896,228	△37,214,915,945	△38,784,822,881	△37,893,644,932	△32,547,623,895
(H) 収益分配金	△ 389,977,274	△ 382,733,549	△ 374,460,222	△ 367,162,656	△ 360,716,721	△ 355,674,813
次期繰越損益金(G+H)	△43,081,857,392	△42,811,629,777	△37,589,376,167	△39,151,985,537	△38,254,361,653	△32,903,298,708
追加信託差損益金	△11,102,290,774	△10,984,601,380	△10,804,896,240	△10,652,759,337	△10,542,359,694	△10,597,351,366
(配当等相当額)	(659,630,651)	(649,940,840)	(637,512,342)	(627,126,009)	(619,104,867)	(619,680,995)
(売買損益相当額)	(△11,761,921,425)	(△11,634,542,220)	(△11,442,408,582)	(△11,279,885,346)	(△11,161,464,561)	(△11,217,032,361)
分配準備積立金	703,779,202	714,420,942	758,945,576	805,888,613	912,048,724	1,029,654,665
繰越損益金	△32,683,345,820	△32,541,449,339	△27,543,425,503	△29,305,114,813	△28,624,050,683	△23,335,602,007

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第 90 期	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期
(a) 経費控除後の配当等収益	384,738,638円	408,388,853円	435,758,483円	430,510,649円	483,217,714円	493,035,662円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	659,630,651	649,940,840	637,512,342	627,126,009	619,104,867	619,680,995
(d) 分配準備積立金	709,017,838	688,765,638	697,647,315	742,540,620	789,547,731	892,293,816
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,753,387,127	1,747,095,331	1,770,918,140	1,800,177,278	1,891,870,312	2,005,010,473
(f) 分配金	389,977,274	382,733,549	374,460,222	367,162,656	360,716,721	355,674,813
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,363,409,853	1,364,361,782	1,396,457,918	1,433,014,622	1,531,153,591	1,649,335,660
(h) 受益権総口数	97,494,318,747□	95,683,387,283□	93,615,055,592□	91,790,664,147□	90,179,180,357□	88,918,703,368□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 90 期	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期
1 万口当り分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円
(単 価)	(5,581円)	(5,526円)	(5,985円)	(5,735円)	(5,758円)	(6,300円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
12期末(2014年10月27日)	円 18,531	円 10	% 0.5	21,494	% 0.3	% 97.9	百万円 3,996
13期末(2015年4月27日)	17,839	10	△ 3.7	20,609	△ 4.1	98.3	2,534
14期末(2015年10月26日)	14,296	10	△ 19.8	15,773	△ 23.5	97.5	2,138
15期末(2016年4月25日)	15,777	10	10.4	18,412	16.7	98.1	2,207
16期末(2016年10月25日)	18,425	10	16.8	21,884	18.9	97.4	2,629

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

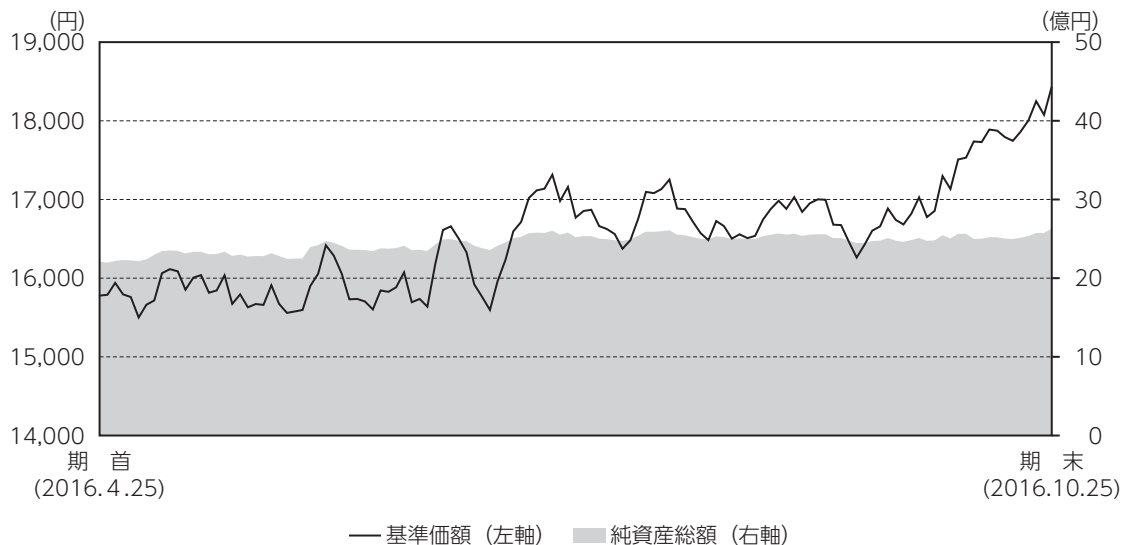
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

■基準価額・騰落率

期首：15,777円

期末：18,425円 (分配金10円)

騰落率：16.8% (分配金込み)

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格および為替相場の上昇が基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入も安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債オープン（年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算)	公 社 債 率	
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	組 入 比
(期首) 2016年 4 月25日	円 15,777	% -	18,412	% -	% 98.1
4 月末	15,793	0.1	18,501	0.5	97.8
5 月末	15,910	0.8	18,559	0.8	98.3
6 月末	16,611	5.3	19,549	6.2	96.3
7 月末	16,662	5.6	19,653	6.7	97.2
8 月末	16,879	7.0	19,929	8.2	98.6
9 月末	16,776	6.3	19,901	8.1	97.4
(期末) 2016年10月25日	18,435	16.8	21,884	18.9	97.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

期の前半は、ルセフ大統領が停職となりテメル副大統領が暫定的に大統領となったことで、改革への期待が高まりました。テメル政権では、財政再建目標を提示し、年金制度や社会政策の改革に取り組んで歳出を抑える意向を示したことが、金利低下の材料となりました。また、中央銀行がインフレ抑制に積極的な姿勢を示したことから、中長期の年限の債券は堅調に推移しました。期の後半は、政府の歳出の伸び率をインフレ率の伸び率以下に抑える歳出削減策が下院で可決されたことなどが好感されました。また、インフレ率が低下傾向にあったことや、中央銀行が利下げを実施したことなどが、金利低下の材料となりました。

○為替相場

ブラジル・リアルの為替相場は上昇しました。

期の前半は、政権交代による改革への期待が高まったことやF R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げ観測が後退したことが、リアル高要因となりました。英国のE U（欧州連合）離脱懸念によりリアルが売られる局面もありましたが、過度な懸念が和らぐに連れ、買い戻されました。期の後半は、米国の利上げ見通しにより相場は上下に振れましたが、財政健全化への期待が要因となり、上昇しました。O P E C（石油輸出国機構）の非公式会合での減産合意の見通しにより原油価格が強含んだことも、リアルを支える要因となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

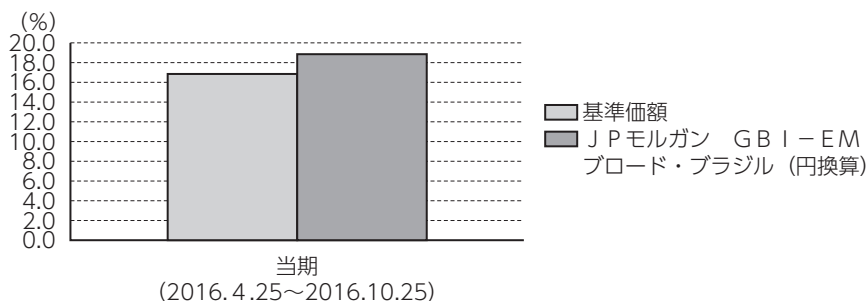
○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は、10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年4月26日 ～2016年10月25日	
当期分配金（税込み）（円）		10
対基準価額比率（％）		0.05
当期の収益（円）		10
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		13,982

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	865.53円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	8,675.24
(d) 分配準備積立金	4,451.82
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	13,992.59
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	13,982.59

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

○ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2016.4.26~2016.10.25)		
	金 額	比 率	
信託報酬	120円	0.726%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,533円です。
（投信会社）	(45)	(0.271)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(72)	(0.434)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(4)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	13	0.080	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(13)	(0.076)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	133	0.807	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年4月26日から2016年10月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド	175,243	320,281	170,607	323,994

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	1,244,210	1,248,846	2,617,582

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンド	2,617,582	98.8
コール・ローン等、その他	32,426	1.2
投資信託財産総額	2,650,009	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル=33.46円です。

(注3) ダイワ・ブラジル・レアル債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(58,277,549千円)の投資信託財産総額(66,909,981千円)に対する比率は、87.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,650,009,039円
コール・ローン等	32,426,891
ダイワ・ブラジル・レアル債 マザーファンド(評価額)	2,617,582,148
(B) 負債	20,026,829
未払収益分配金	1,427,375
未払解約金	773,024
未払信託報酬	17,727,306
その他未払費用	99,124
(C) 純資産総額(A - B)	2,629,982,210
元本	1,427,375,177
次期繰越損益金	1,202,607,033
(D) 受益権総口数	1,427,375,177口
1万口当り基準価額(C/D)	18,425円

*期首における元本額は1,399,074,865円、当期中における追加設定元本額は233,303,777円、同解約元本額は205,003,465円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は18,425円です。

■損益の状況

当期 自2016年4月26日 至2016年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,351円
受取利息	379
支払利息	△ 4,730
(B) 有価証券売買損益	386,832,395
売買益	408,521,011
売買損	△ 21,688,616
(C) 信託報酬等	△ 17,826,432
(D) 当期損益金(A + B + C)	369,001,612
(E) 前期繰越損益金	△ 51,001,734
(F) 追加信託差損益金	886,034,530
(配当等相当額)	(1,238,282,958)
(売買損益相当額)	(△ 352,248,428)
(G) 合計(D + E + F)	1,204,034,408
(H) 収益分配金	△ 1,427,375
次期繰越損益金(G + H)	1,202,607,033
追加信託差損益金	886,034,530
(配当等相当額)	(1,238,282,958)
(売買損益相当額)	(△ 352,248,428)
分配準備積立金	757,558,339
繰越損益金	△ 440,985,836

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は19ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	123,543,829円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,238,282,958
(d) 分配準備積立金	635,441,885
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,997,268,672
(f) 分配金	1,427,375
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,995,841,297
(h) 受益権総口数	1,427,375,177口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、10月25日現在の基準価額（1万口当り18,425円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2016年10月25日)

(計算期間 2016年4月26日～2016年10月25日)

ダイワ・ブラジル・リアル債マザーファンドの第16期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・リアル建債券
運用方法	<p>①主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。</p> <p>ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

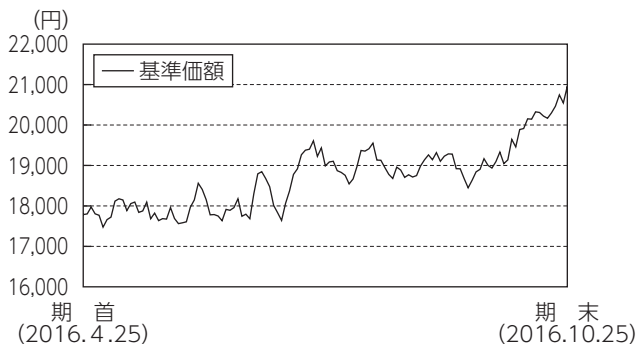
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		J Pモルガン ブロード・ブラジル	GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算)	公社債 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期首)2016年4月25日	17,787	-	18,412	-	97.8
4月末	17,805	0.1	18,501	0.5	98.2
5月末	17,958	1.0	18,559	0.8	98.7
6月末	18,792	5.7	19,549	6.2	96.7
7月末	18,870	6.1	19,653	6.7	97.7
8月末	19,140	7.6	19,929	8.2	99.1
9月末	19,046	7.1	19,901	8.1	97.9
(期末)2016年10月25日	20,960	17.8	21,884	18.9	97.9

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン GBI-EM ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成されていますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,787円 期末：20,960円 騰落率：17.8%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格および為替相場の上昇が基準価額の上昇要因となりました。また、債券の利息収入も安定的に基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

期の前半は、ルセフ大統領が停職となりテメル副大統領が暫定的に大統領となったことで、改革への期待が高まりました。テメル政権では、財政再建目標を提示し、年金制度や社会政策の改革に取り

組んで歳出を抑える意向を示したことが、金利低下の材料となりました。また、中央銀行がインフレ抑制に積極的な姿勢を示したことから、中長期の年限の債券は堅調に推移しました。期の後半は、政府の歳出の伸び率がインフレ率の伸び率以下に抑える歳出削減策が下院で可決されたことなどが好感されました。また、インフレ率が低下傾向にあったことや中央銀行が利下げを実施したことなどが、金利低下の材料となりました。

○為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は上昇しました。

期の前半は、政権交代による改革への期待が高まったことやF R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げ観測が後退したことが、リアル高要因となりました。英国のEU (欧州連合) 離脱懸念によりリアルが売られる局面もありましたが、過度な懸念が和らぐに連れ、買い戻されました。期の後半は、米国の利上げ見通しにより相場は上下に振れましたが、財政健全化への期待が要因となり、上昇しました。O P E C (石油輸出国機構) の非公式会合での減産合意の見通しにより原油価格が強含んだことも、リアルを支える要因となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	14 (14)
合 計	14

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公社債

(2016年4月26日から2016年10月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 1,105,017	千ブラジル・レアル 1,254,195 (87,624)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年4月26日から2016年10月25日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2027/1/1	11,288,800	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2016/8/15	12,686,768
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2016/10/1	7,866,151	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2019/1/1	8,815,502
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2017/1/1	6,988,935	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2016/10/1	7,832,502
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2025/1/1	5,992,544	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2022/8/15	5,471,324
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル)	10% 2021/1/1	3,208,053	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2018/1/1	4,195,699
			Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル)	2018/7/1	530,596
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2018/8/15	456,081
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル)	6% 2035/5/15	101,777

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	期 末						
		評価額		組入比率	うちB/B格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジル・リアル 1,760,000	千ブラジル・リアル 1,707,289	千円 57,125,919	% 97.9	% 97.9	% 39.9	% 33.7	% 24.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年 利率	当 額面金額	期 末 評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千ブラジル・リアル	千円	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	330,000	319,390	10,686,806	2021/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国債証券	6.0000	15,000	46,660	1,561,275	2040/08/15
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国債証券	6.0000	16,000	49,641	1,660,991	2045/05/15
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国債証券	6.0000	17,000	52,363	1,752,090	2035/05/15
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	233,000	227,470	7,611,176	2017/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	210,000	199,779	6,684,615	2025/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	100,000	87,385	2,923,902	2018/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	130,000	108,037	3,614,944	2018/07/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	369,000	347,538	11,628,653	2027/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	340,000	269,021	9,001,462	2019/01/01
合計	銘柄数 金額	10銘柄		1,760,000	1,707,289	57,125,919	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年10月25日現在

項目	当 期 末	
	評価額	比率
公社債	千円 57,125,919	% 85.4
コール・ローン等、その他	9,784,062	14.6
投資信託財産総額	66,909,981	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・リアル＝33.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（58,277,549千円）の投資信託財産総額（66,909,981千円）に対する比率は、87.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	66,909,981,820円
コール・ローン等	186,314,753
公社債(評価額)	57,125,919,385
未収入金	8,815,502,157
未収利息	742,162,769
前払費用	40,082,756
(B) 負債	8,537,447,356
未払金	8,485,057,317
未払解約金	52,390,039
(C) 純資産総額(A - B)	58,372,534,464
元本	27,849,056,700
次期繰越損益金	30,523,477,764
(D) 受益権総口数	27,849,056,700口
1万口当り基準価額(C / D)	20,960円

*期首における元本額は32,488,005,976円、当期中における追加設定元本額は365,127,121円、同解約元本額は5,004,076,397円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(毎月分配型)26,600,210,255円、ダイワ・ブラジル・リアル債オープン(年2回決算型)1,248,846,445円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は20,960円です。

■損益の状況

当期 自2016年4月26日 至2016年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,237,403,658円
受取利息	3,237,499,592
支払利息	△ 95,934
(B) 有価証券売買損益	6,065,463,055
売買益	6,164,896,871
売買損	△ 99,433,816
(C) その他費用	△ 42,380,438
(D) 当期損益金(A + B + C)	9,260,486,275
(E) 前期繰越損益金	25,297,412,333
(F) 解約差損益金	△ 4,338,668,029
(G) 追加信託差損益金	304,247,185
(H) 合計(D + E + F + G)	30,523,477,764
次期繰越損益金(H)	30,523,477,764

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。